

【平成 26 年度・前期学期・マクロ経済学 I・課題 2】

☆ 平成 26 年 11 月 18 日または 19 日講義開始時締切

【問 1】「最も簡単な経済循環図」について答えなさい。

- (1) 「最も簡単な経済循環図」を描き、企業と家計の役割について述べなさい。
- (2) 投入要素の種類をすべて述べ、「人的資本」と「企業家精神」について説明しなさい。

【問 2】ベトナムと日本が織物と自転車の 2 つの財を生産している。これら二つの産出物を 1 単位産出するのに必要な労働時間数が次のように示されている。

	織物	自転車
ベトナム	120	60
日本	75	30

- (1) それぞれの生産物について、絶対優位のある国はどちらか示しなさい。数値を示し、文章を書いてその理由も説明すること。
- (2) それぞれの国が比較優位のある生産はどちらの財にあるか示しなさい。数値を示し、文章を書いてその理由も説明すること。
- (3) それぞれの国はどちらの財に産出を特化させるべきか述べなさい。
- (4) 今、ベトナムがこれらの 2 財の生産に投入できる労働時間数の総数が 600 時間であったとする。
 - a. この時、この総時間数をすべて利用して得られる 2 財の生産の組み合わせがしたの表のようにあらわされる。この時、下の表を埋めなさい。(解答用紙に表を写すこと)

織物の生産量	1 (単位)	2	3	4	5
自転車の生産量		6			0

- b. 今、日本とベトナムの間で、自転車 1 単位につき、1.8 単位の織物を交換するという交易条件が設定されたとしよう。また、ベトナムは交易を開始する前（自給自足のとき）織物 2 単位、自転車 6 単位を利用していたとする。自給自足の状態から交易を開始したのち日本の得られる交易の利益はどちらの財をどのくらい追加的に得られるようになるか示しなさい。

【問 3】次のようにある財への需要と供給が与えられている場合について (A) ~ (C) に答えなさい。

$$\text{需要: } Q=16-0.5P$$

$$\text{供給: } Q=-3+P$$

- (ア) 需要と供給直線をグラフに書きなさい。縦軸-横軸の変数を経済学の慣行に従って定めること。
- (イ) 均衡点とはどのような意味で均衡なのか？価格メカニズムを踏まえながら均衡の意味を述べなさい。(ヒント:均衡点以外の価格での市場の反応について考える)
- (ウ) 均衡点の数量と価格を求めなさい。